

岡山大学 スポーツ教育センター 主催

わが国の

スポーツ振興の未来, 体育の未来

— 小・中・高校, そして大学の体育はどのようなスポーツ市民を育てるべきか? —

新たなスポーツ文化の確立に向けた提言!

今後のスポーツ振興方策はいかにあるべきか?
子どもたちは学校体育でどのようなことを学ぶべきか?

スポーツ振興

スポーツ市民



体育学習

学校体育



講演者

八代 勉 氏

日本体育・スポーツ経営学会 会長
筑波大学名誉教授

参加申込先 (専用メールアドレス)

kouen0318@gmail.com

もしくは, **086(251)7181** (スポーツ教育センター)

- * 氏名・ご所属・連絡先を明記の上, お申し込みください。
- * 団体でのお申し込みの場合は, 人数をお知らせ頂ければ, 氏名等は代表者の方のみで結構です。

日 時: 平成24年 **3月 18日(日)**

14:00~16:00

会 場: **岡山大学 自然科学研究科棟** (下地図N24)

2階 大講義室 (津島キャンパス)

参加費: **無料**

会場地図はこちら

お問合せ先: 岡山大学スポーツ教育センター 086(251)7181 担当: 高岡敦史 (助教)
後援: 岡山県教育委員会(申請中), 岡山市教育委員会(申請中), (財)岡山県体育協会(申請中)



岡山大学 スポーツ教育センター主催

講演会『わが国のスポーツ振興の未来、体育の未来』

－小・中・高校、そして大学の体育はどのようなスポーツ市民を育てるべきか？－

開催要項

◆趣旨◆

平成 22 年 8 月の文部科学省によるスポーツ立国戦略において、「する・観る・支える（育てる）」というスポーツライフのあり方が提起された。この戦略と平成 23 年のスポーツ基本法施行を契機として、わが国のスポーツ振興は、「新たなスポーツ文化の確立」を目指すという方向性が提示された。

ところで、現在のわが国における市民のスポーツライフは、スポーツ人口（量的側面）においても、実施頻度やクラブ加入率等（質的側面）においてもその充実のための課題が多様に存在している。スポーツ振興に関わる様々な課題の解決策を見出すためには、以下の問いに答えなくてはならない。

- 1) 明確なスポーツ振興の方向性の提示 : 今後のスポーツ振興方策はいかにあるべきか。
- 2) 学校体育の方向性の提示 : 子どもたちは学校体育でどのようなことを学ぶべきか。

本講演では、スポーツ振興の方向性をかねてから主張し続けている八代勉氏に、わが国のスポーツ振興の方向性とそれに応じた体育のあり方について提起してもらおう。

◆概要◆

日 時：平成 24 年 3 月 18 日(日) 14:00～16:00

会 場：岡山大学津島キャンパス 自然科学研究科大講義室

後 援：岡山県教育委員会(申請中)、岡山市教育委員会(申請中)、(財)岡山県体育協会(申請中)

※参加費無料

申込先：kouen0318@gmail.com（専用メールアドレス）もしくは **086(251)7181**（スポーツ教育センター）

氏名・ご所属・連絡先を明記の上、お申し込みください。

グループでのお申し込みの場合、人数をお知らせ頂ければ氏名等は代表者の方のみで結構です。

◆講演者◆

八代 勉

筑波大学名誉教授・体育・スポーツ経営学

日本体育・スポーツ経営学会 会長

主な著書

- ・『テキスト総合型地域スポーツクラブ』大修館書店、2004 年
- ・『体育・スポーツ経営学講義』大修館書店、2002 年
- ・『コミュニティクラブと社会的ネットワーク』大修館書店、1996 年



◆対象◆

現職の学校教員 教育委員会・スポーツ関連部局職員

地域スポーツ関係者 教職を目指す学生

: 計 150 名 (予定)